

## 令和6年度第1回古賀市公民館運営審議会会議録

【名称】 令和6年度第1回古賀市公民館運営審議会

【日時】 令和6年5月22日(水) 19時～19時50分

【場所】 リーパスプラザこが 中会議室

### 【出席者】

公民館運営審議会委員

末次威生会長、富山巽委員、梯裕子委員、樋口律子委員、

清水佳香委員、傳三希委員、松本孝之委員

事務局

教育部長 桐原誠、生涯学習推進課長 樋口武史、公民館長 清水万里子

参事補佐兼公民館係長 神永真一、公民館係 栞里梨加

【傍聴者数】 0名

### 【内容】

#### 1. 開会のことば

生涯学習推進課長が開会のことばを述べる

#### 2. 会長あいさつ

会長があいさつ

#### 3. 委員自己紹介

事務局自己紹介

#### 4. 付議事項

##### (1)リーパスプラザこが施設利用状況について

〔事務局説明〕別紙2のとおり

〔委員からの意見等〕

(委員)令和2年度からの利用者数の減少はコロナの影響か、令和5年度は伸びかかっているように見えるが。

(事務局)コロナの影響である。令和5年度の利用者数の減少について、令和4年度に比べ利用件数が43件増加している。稼働率も14%から18%に上がっている。利用件数と稼働率が上がっているが利用者数が減っていることから、観客数が減るなど、大きなイベントが少なくなったのではと推察している。

##### (2)公民館系の事業について

〔事務局説明〕別紙3・別紙4・別紙5のとおり

〔委員からの意見等〕

(委員)別紙3の分館活動の支援について、地域によって活動の差があると思う。活発なところ、衰退するところもあると推測する。それぞれの地域での活動の内容や頻度、参加者数などの詳細やどんなことに困っているのか、またその困りごとに対する支援策があればご教示いただ

きたい。

(事務局)分館活動と分館教養学級活動について、生涯学習推進課にどういった活動をしたか等報告が上がってくる。分館活動は2事業以上実施することで交付金の対象になる。年間複数回の分館活動を実施されているところが多い。出前講座や調理実習、運動、歌、手芸など、幅広く様々な活動をされている。市の支援について分館活動に呼びたい講師の相談や役員のなり手不足の相談などに対応している。

(会長)私の住んでいる日吉台で実施している活動で良いと思う活動を紹介する。何も計画を立てずに、ただ集まりお話しをする会である。そのなかで議題にあがるものがあれば役員会等につなげていく。これをすると決めて実施すると対象者が限定されてしまう。何も決めないで実施することも良いことだと思った。

別紙3の資料の活動例のなかに、分館交流ソフトボール大会と記載があるが、最近でも実施しているところがあるのか。高齢者でもできるスカットボール大会などに移行しているように思う。

(委員)舞の里ではソフトボール大会を実施している。高齢化してきているので昨年度グランドゴルフも実施した。ソフトボール大会より好評であった。今年度もソフトボール大会をする予定があるが、人が集まらなくなってきており、今後開催が難しく、実施できなくなっていくと思う。

(事務局)ソフトボール大会は少なくなっている。千鳥や今在家などで実施していると聞いている。ソフトボールはケガをされる危険性の高いスポーツになってきていると認識している。他にこういうスポーツはどうかなど、提案していけたら良いと思っている。

(委員)公民館同士が情報を得ることはできるのか。良い活動など情報交換をできる場所はあるのか。

(会長)古賀西校区では5行政区が集まって、年に2回、校区コミュニティが主体となり古賀西小で行政区対抗のスカットボール大会をしている。とても盛り上がり、大人だけでなく子どもも参加している。

(事務局)分館長・分館主事会において、校区のなかで情報交換ができているが、他の校区同士ではあまり情報交換なされていないように思う。相談があった際に各行政区での活動など案内していきたい。

(委員)活動自体はどういったものがあるかなど把握しているのか。

(事務局)交付金の交付決定の際に、各分館から計画書等提出されるため把握している。

(会長)年度末にどういう活動で何回集まったなど報告をするため、生涯学習推進課で把握できる仕組みとなっている。

(委員)例えば、つながりひろばなど、トピックごとに活動を周知されている。全部でなくてもよいので公民館での活動の情報もお知らせできたら良いと思う。

(委員)つながりひろばでは、ボランティアを募って母語が日本語でない子どもへの支援をしている。古賀市には1,000人近い外国籍の方がいらっしゃる。地域に馴染んでいただけるように地元の分館活動などに家族を招待している。少しずつ軌道に乗っている。学校の中でも外国籍の方も多く、国際化が進んでいる。異世代交流だけでなく、異文化交流についてもこういった活動の内容などを紹介していき、必要なところに情報が届くと良いと思う。

(事務局)異文化交流について、分館交流の一つに盛り込めれば良いと思うが、まちづくり推進課において国際交流を担当し、事業を実施している。その力を借りながら、今年度もリーパスカレッジのメニューとして「中国語であそぼう」という講座を実施する。こういった事業を取り入れながら、公民館活動のなかでは異文化交流を図っているが、異文化交流の柱に関してはまちづくり推進課で事業を行っている。

(委員)公民館をどのように活用して上手に地域の方を集めるかが大事。自分の住んでいるところでは、育成会の会長から月1回の分別収集をやめたいとの要望があった。市役所で実施しており、人が集まらないため中止したいとのこと。公民館に人が集まらなくなっていくため、公

民館前に花を植えたり、掃除をしたり、公民館を有効に利用していく必要がある。19世帯あるが小さな子どもがいない。70代以上の高齢世帯ばかり。高齢の方に外出してもらうために、出来ることをやっていきたい。先のことまで考えながらみんなで寄り合って楽しく公民館活動できるように頑張っていきたい。区長等と話し合いながら楽しいと思えるような公民館づくりができたらと思う。

(会長)情報源は前に比べたらかなりある。リーパスカレッジが始まる前のコスモス市民講座のスタッフをしていた。以前と比べ、子どもから大人までを対象にとっても充実したメニューになっている。

## 5. その他

### (1)各委員から

なし

### (2)事務局から

第3次古賀市生涯学習基本計画、リーパスプラザこがリニューアル基本計画の2種を配布している。

## 6. 閉会のあいさつ

富山委員から閉会のあいさつ